

# 青空に笑顔が広がった 9.19-20 日比谷パティオ



Merry Farming Festa  
ファーマーミング。それは農業(Farm)を楽しむ(-ing)こと。



采場者の手で作られた4mの巨大カカシがライトアップされた

9月19、20日に日比谷パティオで弊社も協力している農業イベント「Merry Farming Festa」が開催され、休日を楽しむカップルや親子連れなど大勢の道行く人々が足を止め、農業を楽しむ＝Farmingを体験していった。

Farmingは農業をエンターテインメントとして楽しむことを入り口に、日本の農業の可能性と未来を考えることをコンセプトにしている。この日は段ボールかかしを手作りしたり、「紙コップ畑」を作り持ち帰るなど、身近でしかも楽しいFarmingを体験してもらっ

た。19日にはゲストを招いてのトークショーがあり、俳優の永島敏之、モデルの長谷川理恵が登場。「農業の“アマチュア”を増やしたい」と永島が言えば、野菜ソムリエの資格を取ったという長谷川理恵も「これからは野菜のよさを伝えていきたい」と語った。また、Farmingプロジェクトの発起人の一人である水谷孝次氏は「これからは農業をデザインすることが大切」と締めくくった。

Farmingプロジェクトでは、これからはエンターテインメントとしての農業を普及していく。



トークショーのパネリストは、右からアートディレクターの水谷孝次氏、俳優の永島敏之、モデルの長谷川理恵、農林水産省食料安全保障課長の末松広行氏、(株)ヘッドライン社長の一木広治